

1 下記の設問に答えなさい。

1. 健康に及ぼす騒音の影響について、誤っているのはどれか。

- ① 聴力の低下
- ② 瞳孔の散大
- ③ 甲状腺ホルモンの分泌低下
- ④ 動悸

2. 尿の生成と排尿について、誤っているのはどれか。

- ① 膀胱内に貯留される尿は、250～500ml である。
- ② 糸球体からボウマン嚢内に濾過される水分量は、1日約 170L である。
- ③ 排尿の調節は、内尿道括約筋、外尿道括約筋の協調によって行われている。
- ④ 膀胱内圧が 15～20 cm H₂O に達すると、視床下部に刺激が伝わり尿意を感じる。

3. 視力障害のある患者への食事の援助で、誤っているのはどれか。

- ① 食事内容を思い描くことができるように、具体的に説明する。
- ② 主食の形態は、配慮の必要はない。
- ③ 熱い汁物の位置は、強調して説明する。
- ④ 毎回同じ食器を使用し、同じ位置に設置する。

4. コミュニケーション技法について、正しいのはどれか。

- ① パーソナルコミュニケーションとは、一方通行のコミュニケーションである。
- ② 沈黙とは、患者の返答を促し、感情や気持ちを確認する機会となる。
- ③ 言葉にならない発声語(ため息、うめき)は、言語的コミュニケーションである。
- ④ 傾聴とは、一方的に話を聞くという受動的行為である。

5. 准看護師の役割と業務について、正しいのはどれか。

- ① 医師の指示があったので、動脈注射を実施した。
- ② 患者の友人から病状を聞かれたので、分かる範囲で答えた。
- ③ 看護記録に誤りがあったので、修正液を使って修正した。
- ④ インシデントが起きたので、速やかにスタッフで情報を共有した。

6. 貧血について誤っているのはどれか。

- ① 鉄欠乏性貧血は、出血の原因である基礎疾患の治療を行い、鉄剤を投与する。
- ② 巨赤芽球性貧血は、アルコール中毒者に多く見られ、ビタミン B₁₂ 吸収障害が起こる。
- ③ 再生不良性貧血は、造血機能が低下し、汎血球減少症をきたした難治性のものである。
- ④ 溶血性貧血は、自己免疫性溶血性貧血が最も多い。

7. 糖尿病患者の低血糖症状と看護について、最も適切なのはどれか。

- ① 激しい口渇や消化器症状が出現する。
- ② 血糖値が 100 mg/dL であり、昏睡状態になっている。
- ③ 食事を速やかに食べるように勧める。
- ④ 経口摂取が可能な場合は、ブドウ糖を5～10g摂取させる。

8. 次のうち誤っている組み合わせはどれか。

- ① 肝動脈塞栓療法 (TACE) _____ 肝がん
- ② 経皮経肝胆道ドレナージ (PTCD) _____ 胆管炎
- ③ 経皮的ラジオ波焼却療法 (RFA) _____ 膵炎
- ④ ピロリ菌の除菌療法 _____ 胃潰瘍

9. 加齢に伴う老化現象について、誤っているのはどれか。

- ① 高齢者の長期記憶は比較的保たれているが、短期記憶が早く喪失しやすく、高齢者の脳においては延髄の変化が最もよく見られる。
- ② 血管の弾力性が低下し、収縮期血圧も上昇するため、心臓の負担が増す。
- ③ 食物を咽頭に送る嚥下運動が鈍り、喉頭蓋が閉じられにくくなるため、誤嚥しやすい。
- ④ 腎臓の重量が低下し、糸球体数も少なくなり、70 歳では成人の1/2以下になる。

10. 次の文章で正しいのはどれか。

- ① 高齢者虐待においては、身体的虐待の割合が一番多く、次に経済的虐待が多い。
- ② 介護認定で要介護1～5の人が適用される施設は、介護療養型医療施設、介護老人保健施設、介護老人福祉施設である。
- ③ 急速な人口の高齢化に伴い、高齢者のいる世帯数は、年々増加している。そのうち、一番多いのは高齢者の単独世帯である。
- ④ 介護保険の第一号被保険者とは、40 歳以上 65 歳未満の医療保険加入者である。

11. 小児の生理的特徴について正しいのはどれか。

- a 乳幼児の血液循環量は、体重の1/9を占める。
- b 出生直後は赤血球・血色素ともに非常に多いが、乳児期になると急速に減少する。
- c 白血球は新生時期に最も多いが、加齢とともに減少する。
- d 免疫には液性免疫と細胞性免疫があり、胎盤を介して新生児に移行するのは I g G である。

- ① aのみ ② a, b ③ a, b, c ④ a～dすべて

12. プレパレーションについて誤っているのはどれか。

- ① 不安や恐怖を、最小限にする。
- ② 子どものがんばる力を、引き出すことができる。

- ③ 遊びの要素を取り入れる。
- ④ 実施は子どもだけに行う。

13. ホルモンと産生部位との組み合わせで誤っているのはどれか。

- ① プロラクチン ————— 下垂体前葉
- ② プロゲステロン ————— 卵巣
- ③ 性腺刺激ホルモン放出ホルモン ————— 視床下部
- ④ 黄体化ホルモン ————— 下垂体後葉

14. 分娩期の経過について正しいのはどれか。

- ① 子宮口が全開大する前に、破水が生じることを前期破水という。
- ② 陣痛発作時に陰裂が開き児頭の一部が見えて、陣痛間欠時には陰裂内に後退して見えなくなる状態を発露という。
- ③ 分娩機転で第2回旋と第4回旋の児の顔の向きは、同じである。
- ④ 胎盤の剥離が辺縁で生じ、母体面が先に娩出する胎盤剥離様式をダンカン様式という。

15. 自殺企図のある患者の看護について、誤っているのはどれか。

- ① 保護室に必ず隔離し、行動を監視する。
- ② 自殺の兆候を把握することが、重要である。
- ③ ベッド周辺の環境整備や、危険物の管理を徹底する。
- ④ 患者の思いや話を聞いて、細心の注意をもって観察する。

2 下記の設問に答えなさい。

1. 認知症について()に当てはまる語句を入れなさい。

認知症は、日常生活や社会生活を営めない程度までに衰退した状態で、認知症を引き起こす 4 大原因別疾患は、アルツハイマー型、血管性、(①)、前頭側頭型の認知症である。症状として、(②) とBPSD(周辺症状)に分けられる。

2. メニエールの3徴候のうち、残り2つを漢字で答えなさい。

回転性のめまい、(①) (②)

3. 4歳男児の身長は 100 cm で体重は 14 kg である。カウプ指数と栄養状態の診断を答えなさい。

4. 検査後の患者さんに、15時から明朝9時まで 500mL の点滴を3本輸液するように指示がありました。20 滴の輸液セットを使用すると、1分間あたり何滴になりますか。(小数点第1位は四捨五入する)

5. 次の意識障害の程度を、ジャパン・コーマ・スケール(JCS)で判定しなさい。

痛み刺激を加えつつ呼びかけを繰り返すと、かろうじて開眼する。

問一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

と僕は、子供の頃から、地面に関心がありません。そのこ
と、長靴ばかりはいていたこととは、関係がありません。裸足で
正確にいうと、長靴が好きだったわけではなく、晴れた日に
長靴をはくのが好きだったのです。①もちろん晴れた日に

もです。そうすると、土の感触が直接足の裏に感じられて、
とても幸せな、安らいだ気分になるのです。長靴で行くわけには
きませんが、晴れた日に、アスファルトとコンクリートで土がカバ
いさされた田園調布の街や小学校で長靴をはいても、そもそ
も楽しくありません。

②靴下を脱いで、黄色い長靴に足を突っ込んで、ジュンコ、
ちゃんちの裏の「里山」に突入するので、そこは実際に、
沢もあり、泥んこもあり、やぶもあって、精神面で、この黄色
も役立ちました。しかし、それ以上に、精神面で、この黄色

い長靴が果たした役割は、とても大きかったです。この黄色
もある女優が、どうやって役づくりをしましたか、という質
問に対して、「靴を変えます」と答えていたのが、とても
インシヨウテキでした。

よ、確かに靴を変えると、自分と世界との関係性が変わった
は、すなわち自分が変わることです。自分という確固とした
たものがあるといこうより、身体と世界との関係性が自
分なのではないかと、僕は考えます。③服にも世界との関
係性を変える機能はありますが、靴のようになA性はあ

りません。この黄色い長靴が最も役に立つのは、ジュンコちゃん
の裏の竹ヤブでした。この竹ヤブの急斜面を駆け上がるの
が、大倉山の尾根に登る近道だったから、高さでは、尾根なん
いって、横浜の里山です。大した高さでは、尾根なん
わが、近道を必要もないので、魅力が、この竹ヤブの斜
面自体が、僕にとって、たまには、魅力的で、この竹ヤブの斜

ま、まず、竹ヤブは、まったく別の種類の光で満たされてい
ました。街とは、音と匂いと、普通の森ともまったく異
なる種類の、光と音と匂いと、満たされていたのです。さ
らに、B、この小道もなかつた。森と竹ヤブは、さ

う、道は人間の行動を「キセイ」します。この竹ヤブには、そ
自由で縛りがなく、つて、身体は、何物にも縛られず、ま
少しも怖くないのです。緑色をした水の中を泳いでいるも

ようでした。はいていたけれど、中はむき出しの裸足だった。たか裸で水の中を泳ぎ回っているような感覚でした。重力を克服して、自由に上昇し、下降し、そして水平に、斜めに泳ぎ回るので、この竹ヤブォタイ僕が竹を建築にしば使うことと、この竹の使い方はケンハッキツと関係があるのです。竹を建築材料として使いた少し変わって、いると思えます。竹を建築材料として使いたいと、考えてしまいう。

（隈研吾「僕の場所」から。）

一 アノ下線部分を、カタカナは漢字で、漢字はひらがなで書きなさい。

二 傍線①に込められた筆者の心情として最も適切なものを、次の中から一つ選び、その番号を書きなさい。
 1 他人と同じように自分もそうだと主張したい。
 2 誰もが当然に思っていることを、一応確認したい。
 3 少しい外に思われそうなので、あえて強調したい。
 4 批判があることを予想して、あらかじめ封じたい。

三 傍線②をすすめるのはなぜか。その理由をもっとも適切に説明している文章を書きなさい。

四 傍線③の具体例として最も適切なものを、次の中から一つ選び、その番号を書きなさい。
 1 制服によつて、組織の一員としての自覚が育まれる。
 2 潜水服によつて、海の中でも活動できるようになる。
 3 コートを着ることで、冬の屋外でも寒さをしのげる。
 4 変装すること、自分だと気づかれないようにする。

五 つまびらかにあてはまる最も適切なものを、次の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

3 1 つまびらかにあてはまる最も適切なものを、次の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

A

つまびらかにあてはまる最も適切なものを、次の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

4 2 番号を最も適切なものを、次の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

間消極きなさい。

六 つ選び、Bにあてはまる最も適切なものを、次の中から一

- 1 こま
- 2 ふしぎ
- 3 い
- 4 まい

七 Cにあってはまる最も適切なものを、本文中から三

問二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

科学の研究の発端は、科学者個人の好奇心に基づいてい
る。「なぜそうあるのか」を問うと、磁石の動きを見てそ
の「アインシュタインは子ども頃、磁石の動きを見てそ
ユタインならずとも、見えない部分で何が起り、どのよ
うな仕組みが働いているのかを知りたいと誰しもが思う。
それは人間が獲得した未知のものへの探求心であり、なん
とかしてその謎を明らかにしたいという願望が研究に駆り
立てるのである。重要な役割を果たしている。科学の発
想は想像力に基づく「仮説」が出发点となるからだ。「仮説」
は現象を統一的に説明できるような設計した仮定のことであり、
最初の段階では何ら説明できるような設計した仮定のことであり、
は、出发点において科学は芸術と何ら変わるところはない。
想像力を駆使して新しい着想を得る点では全く同じである
からだ。このような発想が起る際に、旧理論の矛盾を見つけて、
象を見て、思考実験によって、旧理論の矛盾を見つけて、
単純にこうあれば面白いと感じてなど、さまざまに契機が
ある。また、思いなき、勘、インスピレーション、ひらめ
き、その背景には見えない部分で起っている事柄に対す
り、その背景には見えない部分で起っている事柄に対す
る意識せざる想像力が働いていると考えてよいだろう。こ
ら論理を組み立てて筋道をつけた想像が土台となり、そこか
んでいく。その思考過程に誤りはない。常にある種のイメ
ジを頭に生起させて試行錯誤を続けている。その種のイメ
と実際の計算や実験結果に齟齬が生じた場合、想像し
ていた仮説を変更するか、論理の筋道をたどり直すか、計
算や実験を再構築するか、のフイードバックが入る。②こ
こにおいて科学者は真実に忠実である。例えば、仮説が間
違っておけると気づけば、それに固執するのではなく、素直

ら変更する。イメージ通りでなければ必ず違和感を持つ。か
ら、潔く新しい感覚的な進みを見えることが、でも論理的に従うとはそ
のようで、過程が自然に進むといふことは、Aによつて問題に
気が鍛え、Bに創出のお説を抱き、C性によつて筋
道を科学的にいうプロセスをとつており、その各々の
能力が科学的に研究者の要件となるのだ。科学はいかに
意味を持つて、研究者の純真な意識において、科学は好奇心の
ために、何れも一念に探求の欲求である。その第一は、純粋な
ついで、何れも一念に探求の欲求である。D名聲や褒賞への欲望もなく、
ひたすら研究に集中する。「科学」と言つてもいい科学に殉じてい
るのだ。「文化」としての科学」と言つてもいい科学に殉じてい
寄与する文化の一部として、主として人々の精神的活動に
ラ、箱と同様、箱を開けることがあるが、危うさもある。③パ
から、醜悪で害悪を与え、阻止できないうち、自分も創り出し、
に自由はあつて、誰も阻止できないうち、自分も創り出し、
る自由はあつて、誰も阻止できないうち、自分も創り出し、
会の責任は自分には責任がないといふ、その使用になる。
それは無責任だと言ふは、科学者も社会の一員であり、
離された責任は自分には責任がないといふは、科学者も社会の一員であり、
その選択は自分には責任がないといふは、科学者も社会の一員であり、
え、ない選択は自分には責任がないといふは、科学者も社会の一員であり、
は、また、応用から、技術に遠い分野なら、そのようになっ
科学が使われるか、技術に遠い分野なら、そのようになっ
し、科学の「側面」が避けられなく、科学を道具に使うと
る科学の「側面」が避けられなく、科学を道具に使うと
ける、科学の「側面」が避けられなく、科学を道具に使うと
用である。開発は、その連鎖の原理的な科学の法則は利
か、科学の「側面」が避けられなく、科学を道具に使うと
に、科学の「側面」が避けられなく、科学を道具に使うと

するに、科学的要請に、社会からの信頼や付託に、応えらるべきこと、社会の科学は、ない、極端的に科学の社会的機能や技術開発に、役立つ科学に、偏りがある。しかし、科学の社会的機能や技術開発に、役立つ科学に、出で、ノベルな状態になり、現実社会における科学の有用性が問われる。初に、発した質問は、「ニュートリノはどんな役に立つか？」と答えた。それに対し、小柴氏は言下に「F」と答えた。社会の科学は、社会的実利のことではない。社会に息づく文化への寄与としての科学であるべき。文化の創造も、科学のためには、科学は社会とは無縁に存在するものではないからである。

（池内了「科学・技術と現代社会」から。）

- 一 ア、オの下線部分を、カタカナは漢字で、漢字はひらがなで書きなさい
 - 二 傍線①を言いかえた表現として最も適切なものを、次の中から一つ選び、その番号を書きなさい。
 - 三 傍線②の内容の説明として最も適切なものを、次の中から一つ選び、その番号を書きなさい。
- 1 アインシュタインでなくとも
- 2 アインシュタインでないなら
- 3 アインシュタインでなくとも
- 4 アインシュタインでなくとも
- 1 から、芸術家と同じように、感覚的に仮説を変更するとき
- 2 科学者は、直感的な発想から筋道を立てて理論を組立てる。際、実際の計算や実験の結果を尊重する。と、際、実際の計算や実験の結果を尊重する。
- 3 科学者は、試行錯誤を繰り返せば、いつかは計算

4 とや実験の結果が予想通りになるはずだと考えること。科学者は、既に現象を統一的に説明するとは疑われないし

字を抜きに A 出あしてはまる最も適切なものを、本文から三

字を抜きに B 出あしてはまる最も適切なものを、本文から三

字を抜きに C 出あしてはまる最も適切なものを、本文から二

つ選び、その番号を最も適切なもの、次の中から一

4 3 2 1 ましかるは、科学的な見地から、この研究の目的を、

1 科学的な見地から、この研究の目的を、
 2 科学的な見地から、この研究の目的を、
 3 科学的な見地から、この研究の目的を、
 4 科学的な見地から、この研究の目的を、

の傍線④の空欄にて、筆者はどの番号を適切に考えているか、1次

こ「
と社
を会
、の
ため
の科
学」
がひ
ろく
言わ
れる
よう
にな
った

空欄

1 科学と技術が近接して、
うなことが起り、
重なつても、
しまつて、
原爆開発に
を及ぼす世論を
のだけを求め、
と反対し、
科学の道を
と科学の道に
おける科学的
鐘を鳴らし、
科学が原理の
道具になつて
つもの、
とを嘆かす。

十

つ選 E

1 よもその番号を最も適切なもの、
かえつて
さぞかすれば
とすれ

十

つ選 F

1 科学の進歩は最も適切なものを、
の発展に役立
社会の拡大に
何の役にた
ない